



■市の鳥/ひばり

体協だより

体育祭特集号

2013. 2. 7
第91号増刊号
所沢市体育協会
広報委員会発行

新所沢東支部

「第37回新所沢東部地区親睦運動会」が、台風17号が接近する中、9月30日(日)美原小学校校庭で開催されました。

この運動会は、新所沢東部地区自治連合会、体育協会新所沢東支部、体力づくり市民会議新所沢東支部、新所沢東まちづくりセンターが主催し、地区内のスポーツ団体をはじめ、各種団体の協力をいただきながら、実行委員会を組織し運営しています。

大会当日は、実行委員は午前7時に校庭に集合し、本番に備えグラウンド整備、本部テント張り、放送設備の点検や万国旗の設置等を行い、万全の態勢で開会式に臨みました。開会式は、午前9時より行われ、市長、教育長、国会議員、市議会議員、学校長等多数の来賓のご臨席を賜りました。



《親子大玉おくり競走》

午前中は、幼児・小学生徒競走、パン食い競走、湯飲みでいっぱいリレー、親子大玉おくり競走りレー、1500m・1000m走の自由種目と紅白玉入れ、大縄跳びの地区ブロック対抗種目が行われました。

午後は、サッカーボールPK合戦、障害物競走、親子宝さがし競走、ゲートボールリレーの自由種目のほか、地区ブロック対抗種目として、むかで競走、綱引き、ブロック対抗リレーが行われました。

今年も最終競技のブロック対抗リレーまで団体優勝の行方がわからない、大変白熱した競技展開となり、最後の最後まで盛り上がりました。

今年の運動会も、1000人以上の参加があり、実行委員の皆さんが準備の段階から一致団結して運営を支えたことなど地域のスポーツ振興、地区住民の親睦に大

きく寄与することができ、大成功に終わった大会となりました。

文責：体育協会新所沢東支部

新所沢支部

台風17号が近づく中、9月30日(日)北小学校校庭で「第21回新所沢地区運動会」が盛大に開催されました。

当日は、地区内13町会・自治会から約800人の参加がありました。例年は10月10日(体育の日)前後の開催となる中、今年は諸般の事情でやや早めの開催となりました。

主催は新所沢地区町会連合会と体育協会新所沢支部。また、清進小学校、北小学校、スポーツ推進委員、地区学校開放運営委員会、民生児童委員協議会、長生クラブ連合会、各小学校PTAなど15団体の協力、地区運動会実行委員会及び新所沢まちづくりセンターが主管で運営しています。

開催日の前日から相当数の役員・実行委員が準備を行い、当日は万全を期して午前7時から行動しました。

気になる天候も前日から当日のお昼頃までは絶好の運動会日和でした。

8時50分に開会式が始まり、多くの来賓の皆様にご臨席をいただき、藤本市長をはじめとする方々から激励のお言葉をいただきました。



《白熱するリレー競技》

準備体操のとしゃん体操でからだをほぐした後、9時30分から競技が開始し、小学生の徒競走からはじまり午前中は12種目が行われ、競技が進むごとに熱気も高まります。

昼休みはお弁当を食べながら「けやき子ども太鼓」や「よさこいソーラン」を楽しみました。

午後もし引き続き熱のこもった競技が続きましたが、時折風が強くなったりする

など雲行きが怪しくなってきたため、急遽未就学児を対象とした種目を一つ中止するなどしてテンポを早めました。

町会対抗競技では、昨年に引き続いて榎町町会が優勝し表彰を受けました。閉会式の後、恒例のお楽しみ抽選会も無事に行うことができました。帰路につく皆さんの楽しそうな顔が印象的でした。

文責：体育協会新所沢支部

三ヶ島支部

毎年恒例の「三ヶ島地区レクリエーション大会」が10月8日(月)体育の日三ヶ島中学校校庭で開催されました。



《レク種目を楽しむ参加者》

前日の昼頃まで降り続いた雨も大会当日は朝から雲ひとつない秋晴れとなり、最高のコンディションの下、一般プログラム10種目(オープン参加5種目・区対抗競技5種目)と自由参加の常時開催プログラム3種目を実施しました。常時プログラムには延べ1000人以上の方が参加しました。

一般プログラム内容については「今年も一人でも多くの参加者の笑顔を見たい」をモットーに競技内容の改善や新種目を設けるなど工夫を凝らしました。新種目は区対抗競技の「ラッシュアワー」とオープン参加の「みんなでグーチョコキパー」でした。ラッシュアワーは荷物用のパレットに制限時間内に何人乗れるか競う競技で、当初怪我などの懸念もありましたが、全員パレットに乗れたチームもあり大いに盛り上がりました。

昼休みにはと所沢市三ヶ島民謡レクリエーションクラブの方による「民謡おどり」と地元保育園・学童組の子ども達による「和太鼓の発表」、「としゃん体操」を実施し多くの方が参加した賑やかな昼休みとなりました。

区対抗種目による順位は、優勝が三ヶ島第4区、準優勝が三ヶ島第13区が飾り、第3位は東狭山ヶ丘連合会となりました。

最後に大勢の皆様にご参加を頂き、無事大盛況のうちに全ての種目を実施することができました。心より感謝申し上げます。 文責：体育協会三ヶ島支部

小 手 指 支 部

第58回小手指地区体育祭が、10月7日（日）上新井小学校校庭で開催されました。

当日は、朝から雨が降り、実施か順延かの判断が難しい状況の中、開会式を1時間遅らせて開催することになりました。

雨が降りしきる中、選手の入場行進から開会式は始まりました。小手指中学校吹奏楽部の演奏に合わせ、選手団の勇ましい行進が続きます。前年度優勝の上新井すみれ町会から優勝杯が返還され、場内は拍手に包まれました。今年もこの優勝杯を目指して、6チームが競い合うこととなります。鈴木体育祭実行委員長、来賓の方々に挨拶を頂いた後、上新井すみれ町会の代表が力強く選手宣誓を行い、いよいよ体育祭のスタートです。



《ジグザグドリブルで競う参加者》

開会式後も雨足は衰えず、昼前まで降り続けました。そんな悪天候の中でも小手指ファイターズをはじめ大勢の元気な子ども達が「ソフトに走りましょう」や「レッツゴージャンプ」など、一般参加種目に参加しました。

雨は昼前には上がりましたが、グラウンドコンディションが悪いため、いくつかのトラック競技は中止となりました。

昼休みには、消防団第6分団による給水実演、地区の民踊会の方々による民踊、空手演武が披露され、会場は華やかな雰囲気になりました。恒例の「とこしゃん体操」も多くの方が参加しました。

午後は天気も回復し、子どもに限らず、一般の方の参加も増えて、とても賑やかになりました。今年初めて行った「ボトル吊り競争」も大いに盛り上がりました。

対抗種目は6種目のうち「二人三脚リレー」と「男女混合800mリレー」が中止となりましたが、最後は綱引きで団体優勝を競い、最終的には第4分館合同が優勝しました。

雨が影響し、開始時間の変更や競技の中止種目が出るなど、若干の予定変更を余儀なくされましたが、ほぼ予定通りに体育祭を行うことができました。前日から準備にご協力いただいた役員の方々をはじめ、参加された皆様に心より感謝申し上げます。 文責：体育協会小手指支部

山 口 支 部

10月28日（日）山口中学校屋内運動場において、平成24年度「山口地区親睦ミニ運動会」が開催されました。

少年野球チーム・剣道会チーム・柔道会チーム・町内自治会チームの計9チームと応援者、保護者の方など総勢約180名程の参加でしたが、子どもから大人まで楽しめる競技として今回は「玉入れ」・「スリッパ飛ばし」・「ボール運びリレー」・「むかで競争」・「大縄跳び」の5種目で熱戦が繰り広げられました。



《協力して玉入れを行う参加者》

「玉入れ」ではすべて入れようとする焦りのせいかなか入らず、「スリッパ飛ばし」では簡単そうで前へ飛ばず、「ボール運びリレー」ではドリブルの難しさが、「むかで競争」ではリズムが合わず転倒苦戦し、「大縄跳び」では飛ぶタイミングが合わず大苦戦の5種目でしたが、最後まであきらめない選手たちへの応援・声援の掛け声で館内は終始歓声に包まれていました。

熱戦の結果もあり種目ごとに総合順位が入り替わる中、「大縄跳び」で大健闘した柔道会チームの優勝となりました。

何事にも諦めずに頑張り、みんなで応援することが地域の親睦を深める一歩であるような気がします。この「山口地区親睦ミニ運動会」を通しさらに地域・地区の親睦を深めていきたいと思えます。

文責：体育協会山口支部

並 木 支 部

9月30日（日）に中央小学校校庭で「2012並木ふれあいフェスティバル」が開催されました。



《町内対抗綱引きの様子》

平成13年（2001年）より、地区体育祭から誰もが参加できるフェスティバルとして生まれ変わり、今年で第12回目を迎えますが、競技内容は地域生活に密着したテーマを盛り込みながら、子どもたちからお年寄りまで世代を超えて気軽に参加でき、楽しめる親睦交流を中心としたものにしております。

例えば、ほうきでボールを転がす「環境美化作戦」、パネルを運び防犯の標語を作りあげる「防犯文字合わせ」、コップで水を運び一升瓶いっぱい注ぐ「ウォーター競技」、テニスラケットにボールを乗せて運ぶ「目玉焼き競争」、未就学児対象の「宝さがし」、「サッカーシュートゲーム」など盛りだくさんの種目で全員が一緒に楽しむことができました。

町内対抗戦としては「綱引き」や最後の「大玉ころがし」では、各自治会、町内会が2チームに分かれ競い合いましたが、競技者も応援者も会場が一つになって、大いに盛り上がりました。恒例の役員、参加者全員にチャンスがあるお楽しみ抽選会では、全員がドキドキわくわく楽しい時間を過ごすことができました。

役員、関係者の皆様、本当にお疲れ様でした。またご賛同いただきました地元企業の皆様、施設を提供していただきました中央小学校に厚くお礼申し上げます。

このフェスティバルをとおして地域の皆様がスポーツ、レクリエーション活動に慣れ親しんでいただくとともに、健康増進、地域の交流の場として、今後より多くの皆様方のご参加をいただけるよう関係各位のご支援、ご協力をお願いいたします。

文責：体育協会並木支部

【体協だより問合せ先】

体育協会事務局（スポーツ振興課）

a9248@city.tokorozawa.saitama.jp